

目白大学人間学部子ども学科 第23回公開講座 2024

現代の子どもの 生活習慣を考える

参加
無料

2024年7月27日(土) 13:00-15:30 (開場12:30)



目白大学子ども学科で
学んだ現役保育者のお話
が聞ける絶好のチャンス!

これからの保育には
何が必要なんだろう?
現場と向き合い続けてきた
研究者が語る保育の
現状と課題について
学べます!



目白大学人間学部子ども学科が設立され20年が経過し、現在、多くの卒業生が保育福祉分野で活躍しています。今回、学科長として8年間務めた高橋弥生氏が登壇し、生活の援助を軸として、自身の研究や教授活動を通じた保育の現状と課題について講演します。また、卒業生2名と実習指導に携わる学科教員1名から、生活援助の実際についての話題提供後、パネルディスカッションにて保育の魅力や展望について意見交換します。未来に向けて、子ども学科の存在意義や役割および保育の展望等について会場の皆様と共に考えていきます。



会場

学校法人目白学園 新宿キャンパス 研心館
(〒161-8539 東京都新宿区中落合4-31-1)
※大学正門に会場までのご案内を掲示します。

申込先URL <https://forms.gle/4VTAZMWovYvohUon6>

申込〆切 2024年7月19日(金)



QRコードからも
お申込みいただけます。

プログラム

12:30 -	受付
13:00 - 13:05	開会のご挨拶
13:05 - 14:00	講演「現代の子どもの生活習慣を考える」 講師:高橋弥生教授
14:00 - 14:15	休憩
14:15 - 14:50	話題提供 小林怜美氏(保育士 三郷市立彦成保育所 主任) 2013年 目白大学大学院生涯福祉研究科生涯福祉専攻 修士課程 修了 修士(保育学) 庄司有里氏(保育士 渋谷区恵比寿保育園) 2023年 目白大学人間学部子ども学科 卒業 学士(子ども学) 渡辺陽介氏(目白大学人間学部子ども学科 助教 前文京学院大学ふじみ野幼稚園) 2018年 文京学院大学大学院人間学研究科人間学専攻保育学コース 修士課程 修了 修士(人間学)
14:50 - 15:15	パネルディスカッション
15:15 - 15:30	会場との質疑応答
15:30	閉会のご挨拶



講師プロフィール

高橋弥生(たかはし やよい)



目白大学人間学部子ども学科教授。東洋英和女学院大学大学院人間科学研究科修了、修士(人間科学)。公立保育所、私立幼稚園などに保育者として勤務後、2003年に目白大学短期大学子ども学科に着任。2008年からは目白大学人間学部子ども学科で「保育者論」や「保育内容演習(健康)」などの教鞭を執っている。

研究テーマは「幼児の基本的な生活習慣」「子どもの生活技術」といった子どもの生活に関わる内容である。『基本的な生活習慣の発達基準に関する研究(共著)』(一藝社)、『インターネットではわからない子育ての正解(幼児編)(編著)』(一藝社)など、保育に関する著書多数。

MAP 会場までのアクセス



本公開講座について

- 本公開講座は参加無料です。
- 定員は200名を予定しております。定員が超過した場合には、期限よりも早くに閉切る場合がございます。
- 当日は駐車場のご用意がございません。公共交通機関をご利用ください。
- 災害等による不測の事態等により開催中止とする場合は、当日9:00までにGoogleフォームにてアナウンスするため、当日、9:00以降に開催の有無を確認してください。

お問い合わせ先



目白大学人間学部子ども学科までお問い合わせください。



univkodomomejiro@mejiro.ac.jp

共催：目白大学 生涯福祉研究科・目白大学 SDGs 副専攻
後援：新宿区・新宿区教育委員会・新宿区社会福祉協議会

